

チェック項目のプログラム等を作成する際のヒントを示しておきます。

☆☆☆ 第4回テキストより ☆☆☆

演習 4-9 (#につづくコメントを参考にプログラムを考えてみよう)

年齢を入力してくださいと表示する

キーボードから入力した整数を変数()に保存する。

もし、変数()の値が 20 以上の場合は、「 」と表示する。

それ以外の場合は、「 」と表示する。

演習 4-27 (#につづくコメントを参考にプログラムを考えてみよう)

要素数 5 の配列 kazu を準備する。初期値は 0

kazu = Array.new(,)

#加算した結果を保存する変数 goukei の初期化

goukei =

#繰り返し回数をカウントする変数 i の初期化

i = 0

5 回入力するための繰り返し文 (この繰り返し文を終わらせるための条件式は?)

ただし、5 という数字を使わないで繰り返し回数を指定してみよう。

たのしい Ruby などを使って 配列の大きさ得るメソッドを調べてみよう!

while i <

入力を促す文

print ("整数を入力してください:")

入力した値を配列 kazu の i 番目に保存する

kazu[i] =

配列 kazu に保存した値を goukei に加算していく。

goukei =

```
# 繰り返し回数をカウントするための変数 i の値を 1 増やす
```

```
i =
```

```
end
```

```
# 繰り返し部分の終わりを表す end
```

```
# 総和を表示する。総和はどの変数に保存されているか。
```

```
print("総和:",          , "¥n")
```

```
*****
```

演習 4-29

果物(キー):文字列	価格(値):数値
ringo	300
mikan	100
banana	200

上記のデータを入力すると、最後に果物の名前と価格、さらに合計を表示するプログラムを作成する。

準備

果物の名前と価格を保存するためのハッシュ fruit

→ ハッシュを作る方法は？

入力

果物とその価格を 3 回キーボードから入力できるようにする

→ 繰り返しの方法は？ 繰り返し回数をカウントするための変数は？

→ キーボードから入力した文字列を変数に保存する方法は？

→ ハッシュにキーと値を保存する方法は？

→ 繰り返し回数をカウントする方法は？

表示と計算

ハッシュに保存したキーと値をすべて表示する

→ ハッシュのキーと値を表示する方法は？

さらに、値を加算し、合計を求める

→ ハッシュの値を加算していくための変数の準備(初期化)と加算方法は？

☆☆☆ テキスト以外の問題 ☆☆☆ (ちょっと余裕のある方はこちらの問題にもチャレンジ!)

問題:

5つの野菜の名前と価格を入力すると、ハッシュ `yasai` に保存し、最後に野菜の名前と価格の一覧を表示するプログラムを作成する。野菜の名前と価格を表示する際、200円以上の場合は、値段の横に「高い」、それ以外の場合は「安い」と表示する。

プログラムを入力する前に、テキスト p.12 のように、どこで何をするのかコメント文(`#`)を並べてみよう。その後、プログラムを記述してみよう。

`#` 野菜の名前と価格を保存するハッシュ `yasai` を定義

`yasai =`

`#` 繰り返し回数をカウントするための変数 `i` の初期化
